

国語

【総評】 一 文学的文章、二 説明的文章、三 詩と鑑賞文、四 言葉に関する問題、の 4 題構成。

三 は、令和 6・7 年度は「短歌と鑑賞文」の出題であったが、今年度は、「詩と鑑賞文」の出題であった。全ての大問において記述問題が出題されたが、特に三・四 は、思考力・表現力を要する問いになっている。文章を読み取る力だけでなく、適切な言葉を用いて条件に合う解答を作成するための高い国語力を要する問題が多く出題された。

一

問 1 4 問 2 1

問 3 ① 試合に出ら (～) やめたヤツ ② 柳くんがス (～) きなかった

問 4 (例) あきらめ 問 5 2 問 6 3 問 7 3 問 8 1

問 9 A : 筆頭 B : 暮(れた)

二

問 1 A : 切実 B : 典型 C : 本質 問 2 a , d

問 3 (例) いじめられた子どもの気持ちと、いじめっ子の他人から何かをされて嫌だった気持ち。

問 4 1 問 5 3 問 6 3 問 7 (1) 2

(2) (例) 他者とコンテクストを摺りあわせ、一定期間内にイメージを共有することができるから。)

三

問 1 夜間 問 2 A : (例) いち早く水を届けたい B : (例) 水がこぼれてしまう

問 3 X : (例) 自然の (別解例 自然にある) Y : (例) 人工の (別解例 人が作った)

問 4 未確認

問 5 ①(例) つらくて孤独でも、強く必死に生きている(人) ②(例) 純粋な(人) 問 6 愛

四

1 (猫は小さくてすばしっこいが、)

(例) ゾウ (は) 大きく (て) 動きが遅い (。)

2 (朝は) (例) はだ寒い (ので) 上着を着る (が、)

昼 (は) 暖かい (ので) 上着をぬぐ (。)

3 (例) 都会 (は) 人が多い (ので) にぎやかだ (が、)

田舎 (は) 人が少ない (ので) 静かだ (。)

